

令和元年 11 月 14 日

「北風走大会」(1・2年生校内駅伝・持久走大会) 実施要項

コミュニティ・スクール那珂川北中学校

1 目的

- ・ 持久走の練習や大会を通して、走ることを楽しみ学級の団結を図る
- ・ 体力向上と健康の保持増進を図る
- ・ 目標に向けて努力し、記録の向上を目指し、達成感を味わう

2 期日 令和元年 12 月 14 日(土) 土曜出校日・弁当の日 ※雨天時は 16 日(月)

3 会場 校内外周コース

4 日程

8:30～ 8:50 朝の会・健康観察・更衣

9:00～ 9:20 開会式(体育館)【防寒着、水筒持参】

開会式	1 はじめの言葉	2 校長先生の話	3 生徒会長の話	4 選手宣誓(保体委員長)
	5 諸注意(山下)	6 終わりの言葉		

9:20～ グラウンドへ移動

9:30～ 各自ウォーミングアップ

9:40 1年女子マラソンの部

10:00 1年男子マラソンの部

10:20 2年女子マラソンの部(※駅伝メンバーアップ開始)

10:40 2年男子マラソンの部

11:10 駅伝の部(1・2年同時:男女混合チーム)

12:10 集合・整列・連絡(グラウンド)

12:20～12:50 昼食・昼休み

13:00 体育館整列

13:00～13:40 講演会「卒業生に学ぶ」福岡若葉高校 大崎みなみ先輩

13:45～14:30 閉会式(体育館)結果発表・表彰

閉会式	1 はじめの言葉	2 結果発表	3 表彰	4 講評(山下)	5 終わりの言葉
	諸連絡(生徒会)				

5 競技について

(1) マラソンの部(駅伝に参加しない生徒全員)

① 1年女子 ② 1年男子 ③ 2年女子 ④ 2年男子

コース 1 周 1500m 計 4 レース

(2) 駅伝の部(学級対抗・男女選抜 3 名混合) 1・3・5 走: 女子 2・4・6 走: 男子

6 人×1500m(計 6 周) 1 レース ※1・2年一斉に出発

5 表彰

(1) マラソンの部 各学年男女上位 3 人に賞状

(2) 駅伝の部 各学年上位 2 クラス、各区分賞(個人)に賞状

(3) 総合の部 各学年上位 2 クラスに賞状

※順位の決定方法

- ・マラソン、駅伝：ゴールした順位
- ・総合：マラソンの順位ポイント（マラソン：1位＝1点、2位＝2点…30位＝30点）加算し走者数で割る。これに駅伝の順位ポイント（駅伝：1位＝1点、2位＝7点、3位＝13点、4位＝19点）を加え、合計数が少ない順に順位を決定する。合計した点数が同じ場合は、持久走の順位を優先。

7 その他

- （1）運営は、生徒会・保体委員・各委員会を中心に行う。主な仕事は開閉会式、誘導、順位カード、掲示、審判など）
- （2）計時、観察は教師が行う ※チェックポイントにはPTAにも協力してもらう
- （3）競技時の服装：体操服（手袋、ネックウォーマー可）。特別事情によりジャージを許可する（生徒手帳）。応援時はウィンドブレーカー、特に寒い場合防寒着も可
- （4）待機場所はコースの妨げにならない場所（ 検討中 ）、保護者応援場所（校門前駐車場ほか）、アップ場所（グラウンドの中央付近）
- （5）保護者について（車ででの来校は不可。応援場所を指定する）
- （6）閉会式の前に卒業生による講演会を開催する（保護者の参観可）

8 教師担当割（1・2年部）

係	担当（担当委員会）	主な内容
運営全般	○山下、辻、小林、大西 山田、永利（保体委員会）	要項作成、計画、運営全般、保護者案内・対応、雨天時の判断等、備品購入
総務	○小林、教頭	保護者案内、講師との連絡、渉外、講演会関係
点呼・出発	○武田、原田 （学級委員会）	選手整列点呼、待機場所、時間の把握と指示。駅伝メンバーの確認、アンカー用ゼッケン準備
着順カード 水筒	○高瀬、浦川内、山本 （給食・放送委員会）	着順カード作成（番号、色別）、ゴール生徒へカード渡し、水筒の場所確認・連絡 ※ゴール後カードに記名させる
記録・誘導	○野々下、永利、山田 山根（学習委員会）	ゴールした生徒の誘導、着順カードへの記名指導、机・椅子の準備、ゼッケンの準備、順位入力、記録入力（記録集計ソフト：山根）
コース設営	○中原、増山、保体科 （整美委員会）	コース設営（別紙）、コーン確認・設置、椅子、ライン引き、危険箇所注意 ※当日は「観察」の補助
観察・マナー	○加峯、河村 （生活委員会）	チェックポイントでの観察、周回のチェック、安全確認、応援マナーの指導、分担割 ※当日は整美委員補助あり
救護	○谷岡 （保体長・副）	救護、救護場所での補助、健康観察表のチェック、担架等の準備、心臓検診の結果提示→学年へ
賞状作成	○浦川内、高瀬 （図書委員会）	賞状の在庫確認・注文、賞状様式の作成・入力、印刷、記録と連携し作成
審判	○辻、山下、小林、大西	順位の決定・審議、計時（教員で行う）
開閉会式	○原田、武田 （生徒会4役）	次第・垂れ幕の作成、式の担当割、マイク等の準備、リハーサル 講演会の補助、準備、片付け

9 コース（検討中）

※右側通行（原則）（対面通行の場所はコーン設置）

※ショートカットをさせない工夫・観察

・チェックポイント：検討中

・選手と応援・保護者が交錯しないような工夫（グラウンド出入口、プール横、校舎裏など）

